「第三次国分寺市農業振興計画」(案)に対する パブリック・コメント(意見提出手続)の結果について

意見の募集期間:平成27年12月21日(月)

~平成28年1月19日(火)

(個人2人,団体1)

10 件

凡例:有…意見を計画に反映

無…計画への反映無し

済…既に含まれている内容

お寄せいただいた意見の数: 意見を計画に反映した件数: 5件

意見をお寄せいただいた方の数: 3

※既に含まれている内容の件数: 4件

項目 2 全体的な 多くの市民が関心を持って原案に 目を通し、意見を述べやすい計画案 を提案すべき。同じことが何回も提 案されていると感じた。個別の表現 56~65 の中でも「検討します」が随所にみ られ、検討の結果を計画として提案 するのが任務ではないか。	N	区分・		+ 0 # > 4	反映
1 を通し、意見を述べやすい計画案を提案すべき。同じことが何回も提案されていると感じた。個別の表現	No.	項目	いただいたご意見の概要	市の考え方	状況
を提案すべき。同じことが何回も提案されていると感じた。個別の表現56~65 の中でも「検討します」が随所にみられ、検討の結果を計画として提案するのが任務ではないか。 2 第1章 学童農園がある六小、八小、十小の学校名は固有名詞のため、算用数字での表示はまちがいである。 3 第1章 学童農園は、市内小学校10校のう28,33 ち3校だけで、学校から近い揚所がいいことは理解できるが、少し距離があってもいいと思う。教育委員会と協議のうえ全小学校に広げるべき。 60ページ き。 をまとめています。個別の施策は、今後、この考え方に沿い具体化していきます。	1	全体的な	多くの市民が関心を持って原案に	本計画は,市の農業振興の基本的な方	有
# 3章		こと	目を通し、意見を述べやすい計画案	針であり,今後実施する施策の考え方	
56~65			を提案すべき。同じことが何回も提	をまとめています。個別の施策は, 今	
ぶージ られ、検討の結果を計画として提案 するのが任務ではないか。 主要施策の中で調査及び外部との調整が必要なことを意図していましたが、それを要さない部分については、分かりやすさの観点から、その表現を一部見直しました。 2 第1章 学童農園がある六小、八小、十小の 学校名は固有名詞のため、算用数字での表示はまちがいである。 3 第1章 学童農園は、市内小学校10校のう28、33 ち3校だけで、学校から近い揚所がいいことは理解できるが、少し距離があってもいいと思う。教育委員会があってもいいと思う。教育委員会があってもいいと思う。教育委員会があってもいいと思う。教育委員会があり、今後、教育委員会と協議・検討していきます。 なお、現時点で市が把握する状況について、第1章「2.過去10か年の農業施策の取組状況」の「(3)地産地消への理解、食育に関する取組」にて、検討が必要なポイントとして記載し		第3章	案されていると感じた。個別の表現	後、この考え方に沿い具体化していき	
するのが任務ではないか。 主要施策の中で調査及び外部との調整が必要なことを意図していましたが、それを要さない部分については、分かりやすさの観点から、その表現を一部見直しました。 7		56~65	の中でも「検討します」が随所にみ	ます。	
整が必要なことを意図していましたが、それを要さない部分については、分かりやすさの観点から、その表現を一部見直しました。 2 第1章 学童農園がある六小、八小、十小の 28ページ 学校名は固有名詞のため、算用数字での表示はまちがいである。 3 第1章 学童農園は、市内小学校10校のう 28、33 ち3校だけで、学校から近い揚所がページ いいことは理解できるが、少し距離があってもいいと思う。教育委員会があってもいいと思う。教育委員会があってもいいと思う。教育委員会を協議・検討していきます。 60ページ き。 なお、現時点で市が把握する状況について、第1章「2.過去10か年の農業施策の取組状況」の「(3)地産地消への理解、食育に関する取組」にて、検討が必要なポイントとして記載し		ページ	られ、検討の結果を計画として提案	ご指摘の「検討します」という表現は、	
が、それを要さない部分については、分かりやすさの観点から、その表現を一部見直しました。 2 第1章 学童農園がある六小、八小、十小の 28ページ 学校名は固有名詞のため、算用数字での表示はまちがいである。 3 第1章 学童農園は、市内小学校10校のう 28、33 ち3校だけで、学校から近い揚所がページ いいことは理解できるが、少し距離 いいことは理解できるが、少し距離 があってもいいと思う。教育委員会 から、今後、教育委員会と協議・検討していきます。 60ページ き。 なお、現時点で市が把握する状況について、第1章「2. 過去10か年の農業施策の取組状況」の「(3)地産地消への理解、食育に関する取組」にて、検討が必要なポイントとして記載し			するのが任務ではないか。	主要施策の中で調査及び外部との調	
分かりやすさの観点から、その表現を				整が必要なことを意図していました	
一部見直しました。				が,それを要さない部分については,	
2 第1章 学童農園がある六小、八小、十小の 学校名は固有名詞のため、算用数字での表示はまちがいである。 3 第1章 学童農園は、市内小学校10校のう 28,33 ち3校だけで、学校から近い揚所がページ いいことは理解できるが、少し距離 があってもいいと思う。教育委員会があることがあってもいいと思う。教育委員会と協議・検討していきます。 60ページ き。 なお、現時点で市が把握する状況について、第1章「2.過去10か年の農業施策の取組状況」の「(3)地産地消への理解、食育に関する取組」にて、検討が必要なポイントとして記載し				分かりやすさの観点から,その表現を	
28ページ 学校名は固有名詞のため、算用数字での表示はまちがいである。 学童農園は、市内小学校 10 校のう 28、33 ち3校だけで、学校から近い揚所が 学校での教育課程や児童の学校生活 いいことは理解できるが、少し距離 があってもいいと思う。教育委員会 から、今後、教育委員会と協議・検討 していきます。 60ページ き。 なお、現時点で市が把握する状況について、第1章「2.過去10か年の農業施策の取組状況」の「(3)地産地消への理解、食育に関する取組」にて、検討が必要なポイントとして記載し				一部見直しました。	
での表示はまちがいである。 3 第1章 学童農園は、市内小学校10校のう ご意見をいただいた点については、小 有 28、33 ち3校だけで、学校から近い揚所が 学校での教育課程や児童の学校生活 いいことは理解できるが、少し距離 があってもいいと思う。教育委員会 から、今後、教育委員会と協議・検討 していきます。 60ページ き。 なお、現時点で市が把握する状況について、第1章「2.過去10か年の農業施策の取組状況」の「(3)地産地消への理解、食育に関する取組」にて、検討が必要なポイントとして記載し	2	第1章	学童農園がある六小, 八小, 十小の	ご指摘のとおり修正しました。	有
3 第1章 学童農園は、市内小学校10校のう ご意見をいただいた点については、小		28 ページ	学校名は固有名詞のため,算用数字		
28, 33 ち 3 校だけで、学校から近い揚所がいついことは理解できるが、少し距離があってもいいと思う。教育委員会を協議のうえ全小学校に広げるべき。			での表示はまちがいである。		
ページ いいことは理解できるが、少し距離 があってもいいと思う。教育委員会 から、今後、教育委員会と協議・検討 していきます。 60ページ き。 なお、現時点で市が把握する状況について、第1章「2. 過去10か年の農業施策の取組状況」の「(3)地産地消への理解、食育に関する取組」にて、検討が必要なポイントとして記載し	3	第1章	学童農園は,市内小学校 10 校のう	ご意見をいただいた点については, 小	有
があってもいいと思う。教育委員会 から、今後、教育委員会と協議・検討 と協議のうえ全小学校に広げるべ さ。 なお、現時点で市が把握する状況について、第1章「2. 過去10か年の農業施策の取組状況」の「(3)地産地消への理解、食育に関する取組」にて、検討が必要なポイントとして記載し		28, 33	ち3校だけで,学校から近い揚所が	学校での教育課程や児童の学校生活	
第3章 と協議のうえ全小学校に広げるべ していきます。		ページ	いいことは理解できるが、少し距離	も踏まえて検討する必要があること	
60ページ き。 なお、現時点で市が把握する状況について、第1章「2. 過去10か年の農業施策の取組状況」の「(3)地産地消への理解、食育に関する取組」にて、検討が必要なポイントとして記載し			があってもいいと思う。教育委員会	から、今後、教育委員会と協議・検討	
いて,第1章「2.過去10か年の農業施策の取組状況」の「(3)地産地消への理解,食育に関する取組」にて,検討が必要なポイントとして記載し		第3章	と協議のうえ全小学校に広げるべ	していきます。	
業施策の取組状況」の「(3) 地産地 消への理解,食育に関する取組」にて, 検討が必要なポイントとして記載し		60 ページ	き。	なお, 現時点で市が把握する状況につ	
消への理解,食育に関する取組」にて, 検討が必要なポイントとして記載し				いて, 第1章「2. 過去10か年の農	
検討が必要なポイントとして記載し				業施策の取組状況」の「(3) 地産地	
				消への理解、食育に関する取組」にて、	
ました。				検討が必要なポイントとして記載し	
3, 3, 20				ました。	

No.	区分· 項目	いただいたご意見の概要	市の考え方	反映 状況
4	第1章	援農ボランティアの登録者数と活	援農ボランティアの育成及び支援活	有
	30 ページ	用に差がありすぎる。登録者の現状	動の展開は、国分寺農業の振興にとっ	
		を調査し,行動できる範囲を掌握	て重要な取組だと考えます。	
	第3章	し、「宝の持ち腐れ」を防ぐべき。	ご意見をいただいた点については, 今	
	56~65		後、援農ボランティアにかかわる施策	
	ページ		を具体的に取り組む際に実施するも	
			のと考えます。	
			なお, 現時点で市が把握する状況につ	
			いて,第1章「1.国分寺農業の現状	
			と推移」の「(5)体験・交流に関す	
			る現状」中「②国分寺市市民農業大学	
			と援農ボランティア」に記載しまし	
			た。	
5	第2章	農地拡大の具体策が見えない。	都市化が進む市内において農地を増	無
	41 ページ		やすことは容易ではなく, また減少傾	
			向にあるという事実を踏まえ,減少を	
			抑制するという観点から, 計画では農	
			地保全に主眼を置いています。	
6	第2章	農地利用集積目標の設定の具体的	農地利用集積目標の実現は、認定農業	済
	43 ページ	政策が必要ではないか。	者の増加によって達成されるものと	
			考えています。	
	第3章		ご意見をいただいた点については,第	
	56 ページ		3章「展開方向① 国分寺農業の持続	
			と発展に対する支援」における主要施	
			策「1.経営意欲を持った農業者の積	
			極支援」において認定農業者の増加を	
			目指した施策を掲げています。	
7	第3章	市内の農場にある「掲示板」は、そ	農家・農地と市民の近さは、国分寺農	有
	58 ページ	の都度の更新が確実ではない。点検	業の強みだと考えます。	
		責任を明確にし、消費者がいつでも	ご意見をいただいた点については, 農	
		「新鮮な」情報を見ることができる	地での生産状況を近隣住民に伝える	
		体制を確立すべき。	手法ととらえ,第3章「展開方向② 地	
			産地消を中心とした生産・流通・販	
			売・消費のネットワークの確立」にお	
			ける主要施策「1. 国分寺農業らしい	
			ブランド化とPRの推進」にて例示し	
			ました。	

No.	区分· 項目	いただいたご意見の概要	市の考え方	反映 状況
8	第3章	大規模にまとまった農地はその規模	ご意見をいただいた点については, 農	済
	62 ~ 63	を維持したまま保全するよう最大限	業振興施策にとどまらず, 市の都市計	
	ページ	努力すべき。ミニ開発を防ぐためにま	画やまちづくりにかかわるものとと	
		とまった規模での「用途転用の規制強	らえます。	
		化」「生産緑地の指定」などを実施し、	農業振興においては,第3章「展開方	
		その保全に重点的に取り組むよう,力	向④ 農地の多面性を活かした農のあ	
		点を置いた対応をしてほしい。	るまちづくりの推進」の下, 農地保全	
			に向けた取組を続けるとともに,都市	
			計画法等の関係法令を前提としつつ、	
			都市計画マスタープラン等の計画や	
			個別具体的な施策の中で対応してい	
			くものと考えています。	
9	第3章	農業振興と農地保全は車の両輪とい	ご意見をいただいた点については, 第	済
	62~63	ってよいが、農地保全という観点から	3章「展開方向④ 農地の多面性を活	
	ページ	は, 市民や市民団体による利用を積極	かした農のあるまちづくりの推進」の	
		的に導入する施策を組み立てること	主要施策「農地保全に向けた手法・制	
		が必要ではないか。現行の都市農地制	度の検討」において「行政との連携に	
		度,特に相続税制度のもとでは,自治	よる農地保全に向けた取組の推進」	
		体主導の農地保全が難しいことは分	「国による制度改正に応じた効果的	
		かるが、「国による制度改正に応じた	な制度の導入」を掲げており、今後取	
		効果的な制度の導入」という文言にと	り組むものとして考えています。	
		どめず,農地保全への具体的な施策の		
		提示をしてほしい。		

No.	区分・ 項目	いただいたご意見の概要	市の考え方	反映 状況
10	第3章 62~63 ページ	いきいき農園の実績を踏まえ,更にこ うした事業を拡大するため,市が農地 法の許可を得て,計画的に農家から農	ご意見をいただいた点については、第 3章「展開方向④ 農地の多面性を活 かした農のあるまちづくりの推進」の	済
		地を借り、中長期的に農作業を継続する意思・能力のある市民団体(社会福祉法人等の福祉団体を含む)に利用さ	主要施策「農地保全に向けた手法・制度の検討」において「農地として保全につながる利活用方法の検討」を掲げ	
		せるための制度を立ち上げてほしい。 都市農業の多面的機能の発揮には、農家(とりわけ準主業農家や副業的農	ており、今後取り組むものとして考えています。	
		家)と市民の協働が重要である。今回 の農業振興計画では、各章を通して、 認定農業者等の専業農家の経営基盤		
		を強化し、新規就農者を増やすことを中心軸として記述しており、市民参加		
		については、都市内の農業の大切さを 理解し、援農や消費を通じてこうした 農業者を支援するという従来の枠組		
		みから一歩踏み出すことを期待したい。農家と市民の協働を進めるにあたって、特に、目下都市農業の関係者に		
		とって最も関心が高い取り組みの一 つである農と福祉の連携について、積 極的な施策提示を求めたい。農地を貸		
		すことは、農業者にとって大きな決断 であるが、先祖伝来の農地を市民とと		
		もに守り、個人の資産でありつつコミュニティの再生につながる新たな社 会資源として生かしていく、その道す		
		じを農業振興計画が指し示してほし い。		

パブリック・コメント以外での市民等の意見で修正した内容

パブリック・コメント以外での市民等の意見で修正した内容は以下のとおりです。 以下の内容とあわせて,写真等の追加やレイアウト等の修正も行っています。

市民等の意見(市民説明会や窓口等でいただいた意見)

No.	いただいたご意見の概要	修正内容
1	グラフや表について、最新の統計データで表せ	一部のグラフや表について、パブリック・コメ
	る部分があるのではないか。	ント実施以降で反映できる直近の統計データ
		があるものについては, データを最新のものに
		修正しました。
2	グラフの色分けが白黒印刷なので見分けづら	グラフの色分けが見分けやすくなるよう, 一
	い。また、アンケート結果のグラフの回答者数	部、表示を見直しました。
	の表記(N=数字)がわかりにくい。	また, アンケート結果のグラフの回答者数の表
		記を見直しました。
3	農地の分布などを表す市全体を表した図が見	図の表し方を見直し、見やすくなるようにしま
	づらい。また,一部の表示にずれがある。	した。表示のずれを修正しました。
4	55ページのイメージ図がわかりにくい。	図の表し方を見直し、見やすくなるようにしま
		した。
5	「ブランド」という言葉が多く出てくるが、既	指摘をふまえて、適切な表現となるように
	存の「国分寺ブランド」とそれ以外のブランド、	見直しました。
	ブランド化などが混在しており, それらの使い	
	分けがあいまいな部分がある。	
6	表現や表記に正確性や統一性がない部分があ	表現や表記を一部、見直しました。
	る。	
7	わかりにくい専門的な用語がある。	一部、表現を見直したり、説明や用語解説を加
		えました。